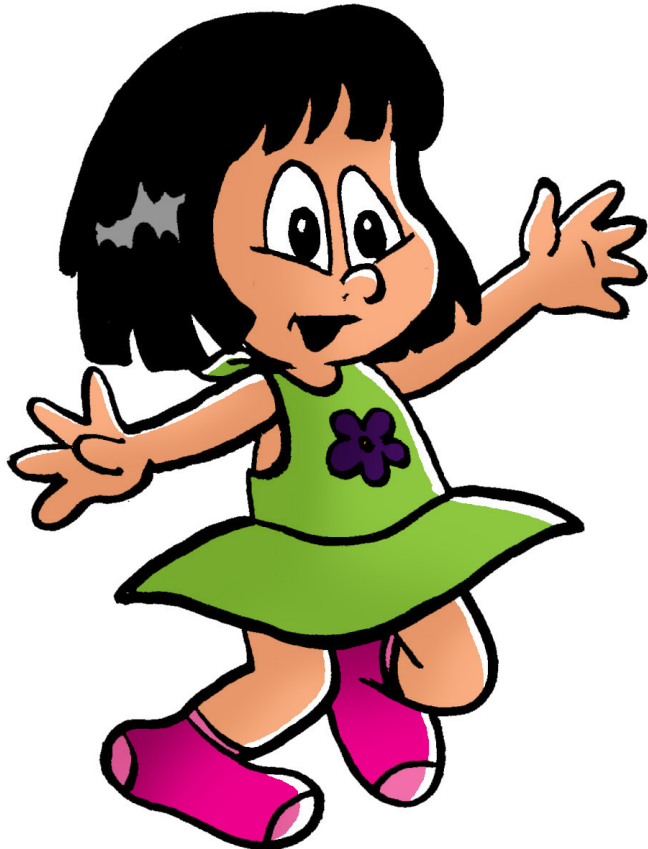


# どっちのくつ下がいい?

アリビアは、新しい緑色の服を着るのを楽しみにしていました。さつと服を着ると、お気に入りのピンクのくつ下をはきました。そして満足げに、朝食を食べに下におりて行きました。

アリビアを見て、お母さんが言いました。「アリビア、新しい服、にあつててかわいいわ。だけど、ピンクのくつ下が緑色の服と合っていないわね。うす緑色のくつ下のほうが合うわよ。」

「でも、ピンクのくつ下が好きなの! どうしてピンクじゃ合わないの?」と、アリビア。



「そうね、色には、合う色や、合わない色があるの。ピンクのくつ下は、ピンク色や、それに緑色の服に合うのよ。」と、お母さんが説明しました。





「まあ、<sup>した</sup>くつ下を <sup>は</sup>きがえたのね。今度は <sup>こんど</sup> <sup>か</sup>服に <sup>ぴ</sup>ピッタリだわ。」と、お母さん。

「イエス様がね、お母さんは <sup>たす</sup>助けに <sup>な</sup>りたいんだから、お母さんの <sup>い</sup>言うことを <sup>き</sup>聞いたら <sup>い</sup>いって <sup>お</sup>おっしゃったの。それでね、ピンクの <sup>した</sup>くつ下は、<sup>あした</sup>明日、ピンクの <sup>あ</sup>ショーツと <sup>あ</sup>合わせて <sup>お</sup>こうと <sup>おも</sup>思ったの。」

「それはステキね！ <sup>ただ</sup>正しい <sup>えら</sup>ほうを <sup>えら</sup>選べるように、イエス様に <sup>き</sup>聞いたなんて、えらいわ、アリビア。何を <sup>なに</sup> <sup>えら</sup>選ぶかは <sup>おお</sup>大きな <sup>こ</sup>ことじゃ <sup>な</sup>ないかも <sup>し</sup>れないけど、<sup>た</sup>ちょっとした <sup>こ</sup>ことでも、<sup>た</sup>立ち止まって <sup>い</sup>イエス様の <sup>こ</sup>声を <sup>き</sup>聞くように <sup>し</sup>ているなら、これから <sup>も</sup>もっと <sup>む</sup>むずかしい <sup>こ</sup>ことについて <sup>は</sup>判断 <sup>は</sup>しないで <sup>い</sup>けない <sup>こ</sup>ことが <sup>お</sup>起こった <sup>と</sup>時にも、<sup>やく</sup>役に <sup>た</sup>立つようになるのよ。」

「・・・<sup>しず</sup>静かに <sup>さ</sup>さやく <sup>こ</sup>声が <sup>き</sup>聞こえた。」

<sup>しんきょうどうやくせいしよ</sup> (新共同訳聖書、<sup>れつおうきじょう</sup> 列王記上 19:12)

文：シャナ・ランドン 絵：レイラ・シェイ 彩色とデザイン：ステファン・ミーラー  
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2017年、ファミリーインターナショナル “Which Socks?”-Japanese  
関連の読み物はこちら ⇒ 神様の声を聞く、決断と選択、子供のための物語

